鏡川流域パートナーシップだより No.152 R6.6.24

新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します!



「高知清掃隊」が鏡川みどりの広場で清掃活動!

6月23日(日)に、高知市内の各所で清掃活動に取り組む団体「<mark>高知清掃隊</mark>」が、 鏡川みどりの広場で清掃活動を実施しました!

高知市内の高校生や社会人など、合計 22 名で、柳原橋から天神大橋の区間に落ちているごみを集めました。



▼3高知清掃隊のメンバーは全員、高知市内の<mark>高校生</mark>。これまで**、清掃活動** の参加者の募集や活動の情報発信のために,まちのコイン「ぼっちり」の 体験チケットを発行してきました! (ユーザーから届いたコメントを一部抜粋)

- ●参加します!初めてなので楽しみです!
- ●参加される皆さん、楽しみながら頑張ってください。
- ●天候不順のようなので、お気をつけて作業してください。



高知清掃隊の山本さんと戸田さん が、司会進行や清掃用具の配布を手際 よく進めます。

同時刻・同会場で,別の団体も清掃 活動を実施していたため,鏡川みどり の広場には多くの人が集まり,賑わい が生まれていました。









当日は「読売新聞」様が取材に来られており,**清掃活動をしながら**撮影やヒアリングをされていました。

様々なメディアに注目されている高知清掃隊の皆さん。代表の山本さんは、「どんな場所にどんなゴミが落ちているかを知ってもらいたい」と清掃活動への真っ直ぐな思いを伝えてくれました。高知清掃隊の皆さんが真剣にごみを集め、参加者と交流しながら地域の環境を良くしようと取り組む姿が印象的でした。



まちのコイン「ぼっちり」で「地域活動やってみる!」というプロジェクトを立ち上げ、高知市職員と連携を続けている高知大学地域協働学部1回生のメンバーのひとり・坂東孝紀さんも清掃活動に参加!



高校生の頃から、地元・徳島県で清掃ボランティアに参加するなど、地域活動に取り組んできた坂東さん。今回、鏡川沿いを歩きながら、「茂みの中にごみが隠れてることが多いですよ」と、経験を生かして多くのごみを集めていました!





多様な世代・立場の人が集まり、交流を深めながら、鏡川沿いの環境保全に一緒に取り組む素敵な機会になりました!

高知清掃隊の皆さんは次回,7月28日(日)に**潮江橋付近(鏡川沿い)**で清掃活動を実施予定!

今後の活動も楽しみです。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。 鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です!

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html

「まちのコイン」のインストール





iPhone

Android